

# Hitachi Social Innovation Forum 2023

## JAPAN

2023.9/20<sub>WED.</sub> - 21<sub>THU.</sub> 9:30-18:00

リアル開催 **会場** 東京ビッグサイト 会議棟

**8月3日(木) 先行登録開始!**

[ ソーシャルメディアのご案内 ]



日立製作所 公式Facebookページ  
日立製作所 / Hitachi, Ltd.



日立製作所 公式Twitterアカウント  
@Hitachi\_Japan



[ 社会イノベーションサイトのご案内 ]

社会イノベーションの取り組み  
をはじめとして、最新のテクノ  
ロジーやビジネストrendなど、  
幅広い情報をお届けします。



# 今年リアル開催！


## 会場で体験できる機会をお見逃しなく！

「Hitachi Social Innovation Forum 2023 JAPAN」では、お客さまやパートナー、有識者のみなさまとともに、未来に向けて何ができるのか、何をすべきなのか、その戦略とともに先進的な取り組みをご紹介します。

当社執行役社長 兼 CEO 小島啓二が日立の経営ビジョンを語る基調講演をはじめ、それぞれの分野のプロフェッショナルとビジネストレンドについて語る特別セッション、お客さま、パートナー、有識者と社会課題や解決への展望を議論するビジネスセッション、最新のテクノロジーや社会イノベーション事業の取り組みを体感いただく展示など60以上のプログラムを用意してお待ちしています。ぜひご参加ください。

## Keynote Session

### 基調講演

KN01-01 9/20 WED. 9:30-10:00  

## 日立がめざす イノベーションの未来

～AI新時代の持続的経済成長～

### 小島 啓二

(株)日立製作所  
執行役社長 兼 CEO



## Special Session 特別セッション

 手話通訳

NewsPicksとのコラボレーション企画をはじめ、スポーツ界、イノベーション分野やAI分野のプロフェッショナルを招いたりアルトークセッションも盛りだくさんです。最新のビジネストレンドや、日々のビジネスへのヒントや気づきに繋がる情報をお届けします。



### Session 1

SS01-01 9/20 WED. 13:00-14:00

真剣議論！私たちは、AIをどう生かし、どう生きるのか。

Presented by NewsPicks Studios

NEWS PICKS  
STUDIOS

登壇者 西脇 資哲氏 / 砂金 信一郎氏 / 平野 未来氏 / 澤 円 / 【モデレーター】加治 慶光

### Session 2

SS02-01 9/21 THU. 09:30-10:20

世界と戦うモチベーション  
～「個」と「組織」のベストシナジーとは～

登壇者 古田 敦也氏 / 吉田 沙保里氏 【モデレーター】後日公開

### Session 3

SS02-02 9/21 THU. 13:40-14:40


#未来社会のつくり方

登壇者 菅野 勝氏 / 辻 愛沙子氏 / 銅治 勇人氏 / 花岡 誠之 / 【モデレーター】丸山 幸伸


●プログラムは、変更となる可能性があります。最新の詳細情報につきましては、オフィシャルサイト (<https://www.service.event.hitachi/register/>) (8月下旬公開予定) をご覧ください。  
●当日の進行状況により、開始時間が変更となる場合がございます。 ●記載の会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

Session01 | デジタル BS01-01 9/20 WED. 10:30-11:20

## 進化し続けるために企業はどうあるべきか ～グローバルでのDX実践を通して～



佐々木 紀彦 氏  
PIVOT (株)  
代表取締役社長/CEO



谷口 潤  
(株) 日立製作所  
執行役常務  
日立デジタル社  
CEO

Session04 | 産業・都市のDX BS01-04 9/20 WED. 15:30-16:20

## 変化する社会への製造・流通業界の取り組み ～変革と創造に挑戦～



大柳 顕也 氏  
(株) ニチレイ  
代表取締役社長



森田 和信  
(株) 日立製作所  
執行役常務  
インダストリアルデジタル  
ビジネスユニットCEO



【モデレーター】  
唐橋 ユミ 氏  
フリーアナウンサー

Session02 | グリーン BS01-02 9/20 WED. 11:40-12:30

## スタートアップと語る、 持続可能な社会に向けたイノベーション



坂野 晶 氏  
(一社) ゼロ・ウェスト・ジャパン  
代表理事  
(株) ECOMMIT  
取締役 CSO  
(一社) Green innovation  
理事/共同代表



藤木 庄五郎 氏  
(株) バイオーム  
代表取締役 CEO



森田 歩  
(株) 日立製作所  
グローバル環境事業統括本部  
副統括本部長

Session05 | 幸せな生活・ウェルビーイング BS01-05 9/20 WED. 16:40-17:30

## 「がん」を取り巻く現状と今後の展望 ～がんを恐れず、がんとともに生きる社会へ～



須藤 保 氏  
藤田医科大学  
先端ゲノム医療科/がんセンター  
教授



岸田 徹 氏  
NPO法人がんノート  
代表理事



飯泉 孝  
(株) 日立製作所  
執行役常務 ヘルスケア事業本部長兼  
コネクティブインダストリーズ事業統括本部副統括本部長  
(株) 日立ハイテク  
代表取締役取締役社長



【モデレーター】  
庄子 育子 氏  
日経BP 総合研究所  
メディカル・ヘルスラボ  
所長

Session03 | 脱炭素・カーボンニュートラル BS01-03 9/20 WED. 14:30-15:20

## グリーン×デジタルで加速する地域イノベーション ～人々のウェルビーイング向上と地域の成長をめざして～



関 洋介 氏  
NTTアノードエナジー (株)  
副社長執行役員



吉田 友紀子 氏  
茨城大学  
大学院理工学研究科工学野 都市システム工学専攻  
建築環境デザイン研究室助教  
兼茨城大学カーボンリサイクルエネルギー研究センター  
(CRERC)




永野 勝也  
(株) 日立製作所  
執行役常務  
社会ビジネスユニットCEO




馬島 知恵  
(株) 日立製作所  
執行役常務 デジタルシステム&サービス担当 CMO兼  
社会イノベーション事業統括本部長

Session06 | 産業・都市のDX BS02-01 9/21 THU. 10:40-11:30

## 走る蓄電池が拓く、街とくらしの未来



神田 昌明 氏  
日産自動車(株)  
常務執行役員



高橋 達法  
(株) 日立ビルシステム  
取締役

**Session07** | 脱炭素・カーボンニュートラル | BS02-02 9/21<sub>THU</sub> 11:50-12:40

## カーボンニュートラルを実現するための次世代のエネルギーシステム



**鈴木 隆博 氏**  
イオン(株)  
環境・社会貢献部  
部長



**山本 竜太郎 氏**  
送配電網協議会  
理事・事務局長



**浦瀬 賢治**  
(株)日立製作所  
執行役員  
エネルギー事業統括本部長兼  
事業マネジメント強化統括本部長



**安藤 次男**  
(株)日立パワーソリューションズ  
取締役社長




**ゲルハルト・サルゲ**  
日立エナジー  
CTO




【モデレーター】  
**木場 弘子 氏**  
フリーキャスター/  
千葉大学客員教授

**Session10** | 脱炭素・カーボンニュートラル | BS02-05 9/21<sub>THU</sub> 15:45-16:35

## カーボンニュートラル社会実現に向けた電力システムのあるべき姿



**石川 和男 氏**  
社会保障経済研究所  
代表  
(経済産業省アドバイザー)



**山田 竜也**  
(株)日立製作所  
エネルギー事業統括本部  
エネルギー経営戦略本部  
担当本部長

**Session08** | 脱炭素・カーボンニュートラル | BS02-03 9/21<sub>THU</sub> 13:00-13:50

## 脱炭素社会における原子力の役割



**有馬 純 氏**  
東京大学公共政策院  
特任教授



**中野 信子 氏**  
脳科学者



**稲田 康徳**  
(株)日立製作所  
執行役員  
原子力ビジネスユニットCEO



【モデレーター】  
**間庭 正弘 氏**  
電気新聞  
新聞部長

**Session11** | 幸せな生活・ウェルビーイング | BS02-06 9/21<sub>THU</sub> 16:05-16:55

## 人とコミュニティのウェルビーイングを形作る これからのまち・鉄道



**伊藤 篤志 氏**  
東急電鉄(株)  
代表取締役 専務執行役員



**網谷 憲晴**  
(株)日立製作所  
執行役員  
日立レール  
鉄道ビジネスユニットDeputy CEO兼  
Head of Japan Business



【モデレーター】  
**吉備 友理恵 氏**  
(株)日建設計

**Session09** | サステナブル経営 | BS02-04 9/21<sub>THU</sub> 15:00-15:50

## 企業と金融機関の相互理解で育む サステナブルファイナンスの明日



**末廣 孝信 氏**  
(株)みずほフィナンシャルグループ  
グループCSuO補佐



**植田 達郎**  
(株)日立製作所  
執行役員  
金融システム営業統括本部  
金融ビジネスユニットCEO



【モデレーター】  
**長 稔也**  
(株)日立製作所  
金融システム営業統括本部  
事業企画本部シニアエバンジェリスト

**Session12** | サステナブル経営 | BS02-07 9/21<sub>THU</sub> 17:10-18:00

## 日立のサステナブル経営とグローバル課題への取り組み



**堀井 浩之 氏**  
三井住友トラスト・アセットマネジメント(株)  
専務執行役員  
チーフ・サステナビリティ&  
ストラテジー・オフィサー



**森島 千佳 氏**  
味の素(株)  
執行役員



**ピーター D. ピーダーセン 氏**  
NPO法人NELIS  
代表理事  
大学院大学至善館  
教授  
明治ホールディングス(株)  
社外取締役  
(株)丸井グループ  
社外取締役



**津田 恵**  
(株)日立製作所  
理事  
環境インターナショナルイニシアティブ本部長兼  
サステナビリティ推進本部長

# Timetable タイムテーブル

同時通訳 手話通訳

Day1 9/20 WED.

9:30-10:00	<p>KN01-01 基調講演 日→英</p> <p>日立がめざすイノベーションの未来 ～ AI 新時代の持続的経済成長～</p> <p>(株)日立製作所 小島 啓二</p>
10:30-11:20	<p>BS01-01 ビジネスセッション 日→英</p> <p>進化し続けるために企業はどうあるべきか ～グローバルでの DX 実践を通して～</p> <p>PIVOT(株) (株)日立製作所 佐々木 紀彦氏 谷口 潤</p>
11:40-12:30	<p>BS01-02 ビジネスセッション 日→英</p> <p>スタートアップと語る、 持続可能な社会に向けたイノベーション</p> <p>(一社)ゼロ・ウェイスト・ジャパン (株)ECOMMIT (一社)Green innovation (株)バイオーム (株)日立製作所 坂野 晶氏 藤木 庄五郎氏 森田 歩</p>
13:00-14:00	<p>SS01-01 特別セッション</p> <p>真剣議論！私たちは、AI をどう生かし、どう生きるのか。 Presented by NewsPicks Studios</p> <p>ワークスモバイルジャパン(株) 【モデレーター】 日本マイクロソフト(株) Z Holdings(株) (株)シナモン (株)日立製作所 (株)日立製作所 西脇 資哲氏 砂金 信一郎氏 平野 未来氏 澤 円 加治 慶光</p>
14:30-15:20	<p>BS01-03 ビジネスセッション</p> <p>グリーン × デジタルで加速する地域イノベーション ～人々のウェルビーイング向上と地域の成長をめざして～</p> <p>NTTアノードエナジー(株) 茨城大学 (株)日立製作所 (株)日立製作所 関 洋介氏 吉田 友紀子氏 永野 勝也 馬島 知恵</p>
15:30-16:20	<p>BS01-04 ビジネスセッション</p> <p>変化する社会への製造・流通業界の取り組み ～変革と創造に挑戦～</p> <p>(株)ニチレイ (株)日立製作所 【モデレーター】 大櫛 顕也氏 森田 和信 フリーアナウンサー 唐橋 ユミ氏</p>
16:40-17:30	<p>BS01-05 ビジネスセッション 日→英</p> <p>「がん」を取り巻く現状と今後の展望 ～がんを恐れず、がんとともに生きる社会へ～</p> <p>藤田医科大学 先端ゲノム医療科/がんセンター NPO法人がんノート (株)日立製作所 【モデレーター】 須藤 保氏 岸田 徹氏 飯泉 孝 メディカル・ヘルスラボ 庄子 育子氏</p>

セッションテーマ

- デジタル
- グリーン
- サーキュラーエコノミー
- 脱炭素・カーボンニュートラル
- 産業・都市のDX
- 幸せな生活 ウェルビーイング
- サステナブル経営
- イノベーション創生

Day2 9/21 THU.

9:30-10:20	<p>SS02-01 特別セッション</p> <p>世界と戦うモチベーション ～「個」と「組織」のベストシナジーとは～</p> <p>元東京ヤクルトスワローズ監督 女子レスリング金メダリスト 古田 敦也氏 吉田 沙保里氏 【モデレーター】後日公開</p>
10:40-11:30	<p>BS02-01 ビジネスセッション</p> <p>走る蓄電池が拓く、街とくらしの未来</p> <p>日産自動車(株) (株)日立ビルシステム 神田 昌明氏 高橋 達法</p>
11:50-12:40	<p>BS02-02 ビジネスセッション 日→英</p> <p>カーボンニュートラルを実現するための 次世代のエネルギーシステム</p> <p>イオン(株) 送配電網協議会 (株)日立製作所 (株)日立パワーソリューションズ 日立エナジー 鈴木 隆博氏 山本 竜太郎氏 浦瀬 賢治 安藤 次男 ゲルハルト・サルゲ 【モデレーター】 フリーキャスター/ 千葉大学客員教授 木場 弘子氏</p>
13:00-13:50	<p>BS02-03 ビジネスセッション</p> <p>脱炭素社会における原子力の役割</p> <p>東京大学 脳科学者 (株)日立製作所 【モデレーター】 有馬 純氏 中野 信子氏 稲田 康徳 電気新聞 間庭 正弘氏</p>
13:40-14:40	<p>SS02-02 特別セッション</p> <p># 未来社会のつくり方</p> <p>(株)KDDI総合研究所 (株)arca 菅野 勝氏 辻 愛沙子氏</p>
15:00-15:50	<p>BS02-04 ビジネスセッション 日→英</p> <p>企業と金融機関の相互理解で育む サステナブルファイナンスの明日</p> <p>(株)みずほフィナンシャルグループ (株)日立製作所 【モデレーター】 末廣 孝信氏 植田 達郎 (株)日立製作所 長 稔也</p>
16:05-16:55	<p>BS02-06 ビジネスセッション 日→英</p> <p>人とコミュニティのウェルビーイングを形作る これからのまち・鉄道</p> <p>東急電鉄(株) (株)日立製作所 【モデレーター】 伊藤 篤志氏 網谷 憲晴 (株)日建設計 吉備 友理恵氏</p>
17:10-18:00	<p>BS02-07 ビジネスセッション 日→英</p> <p>日立のサステナブル経営とグローバル課題への取り組み</p> <p>三井住友トラスト・アセットマネジメント(株) 味の素(株) NPO法人NELIS (株)日立製作所 堀井 浩之氏 森島 千佳氏 ビーター D. ビーターセン氏 津田 恵</p>

●プログラムは、変更となる可能性がございます。最新の詳細情報につきましては、オフィシャルサイト(https://www.service.event.hitachi/register/) (8月下旬公開予定)をご覧ください。  
●当日の進行状況により、開始時間が変更となる場合がございます。 ●記載の会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

# Session セッション一覧

🎧 同時通訳 🗣️ 手話通訳

セッションテーマ

- 🟡 デジタル
- 🟢 グリーン
- 🟠 サークュラーエコノミー
- 🟦 脱炭素・カーボンニュートラル
- 🟦 産業・都市のDX
- 🟡 幸せな生活 ウェルビーイング
- 🟠 サステナブル経営
- 🟣 イノベーション創生

基調講演 KN01-01 9/20 WED. 9:30-10:00

🎧 日→英 🗣️



## 日立がめざすイノベーションの未来

～AI新時代の持続的経済成長～

特別セッション SS01-01 9/20 WED. 13:00-14:00

🗣️

## 真剣議論！ 私たちは、AIをどう生かし、どう生きるのか。 Presented by NewsPicks Studios

ここ数年で目覚ましい進歩を遂げているAI。資料作成やデータ分析など作業の多くはAIが担うようになり、人間は指示を出すだけ。そんな働き方が実現する未来が、もうすぐそばまでできています。その時、私たちに突きつけられるのは「余った時間や体力を、あなたはどう使いますか」ということです。テクノロジーの発展により「どう生きるのか」をさらに問われる時代がやってきます。AI新時代への大きなシフトチェンジを前に、いま企業や組織、ビジネスパーソンに求められるアップデートとは。そして変わるために私たちはどうすれば良いのか。AIの最先端を知る識者たちが真剣に議論します。

特別セッション SS02-01 9/21 THU. 9:30-10:20

🗣️

## 世界と戦うモチベーション

～「個」と「組織」のベストシナジーとは～

誰もが知るスポーツ界のレジェンド2名による、一流のモチベーションについて実体験を交えながら対談いただきます。勝ちにこだわる、結果にこだわるために、自分自身のモチベーションをどう保っているのか、そしてチームのパフォーマンスを最大化する為に、どのようなリーダーシップが求められるのか。野球というチーム競技で、選手兼監督という稀有な経験をお持ちの古田敦也氏と、レスリングという個人競技で世界のトップに君臨し続けた吉田沙保里氏による、特別な対談をお届けします。みなさまのビジネスにもつながる、モチベーションUP術をご紹介します。

特別セッション SS02-02 9/21 THU. 13:40-14:40

🗣️

## #未来社会のつくり方

未来の社会はどのようにつくるべきか？  
今までのやり方だけでは通用しないこれからの時代は、正解がないからこそ、個人・企業などの組織の垣根や、人種、性別、年齢などを越えた取り組みが必要とされています。  
本セッションでは、いち早く社会の変化に気づき、課題解決を実践している次世代リーダーのお二人をお招きし、未来社会のつくり方を考えていきます。

ビジネスセッション BS01-01 9/20 WED. 10:30-11:20

🎧 日→英 🗣️

## 進化し続けるために企業はどうあるべきか

～グローバルでのDX実践を通して～

昨今、多くの企業ではDXの推進が加速し、さまざまな分野でデジタルによるイノベーションが広がっています。一方、企業が取り組む変革の道のりには終わりがなく、世の中の絶えざる変化に適応することが、進化し続ける企業の条件です。100年以上の歴史があり、鉄道やエネルギーなど社会インフラを支えてきた日立も、全社をあげてデジタルによる変革に取り組んでいます。本セッションでは、日立グループ横断でDXを推進する谷口が、日立自身の変革とお客さまと取り組むDXの実践例を交えて、変革の壁を乗り越えるカギをお伝えします。

ビジネスセッション BS01-02 9/20 WED. 11:40-12:30

🗣️

## スタートアップと語る、 持続可能な社会に向けたイノベーション

日立は、長期視点でめざす社会の姿を明確化した「環境ビジョン」を定め、その実現に向けて脱炭素社会、高度資源循環社会、自然共生社会の構築を掲げた長期目標を策定しています。  
脱炭素に関しては、各企業が事業戦略に結びつけつつある一方、高度資源循環や自然共生では、自社の生産活動に伴う廃棄物低減などが未だ主流です。  
今回、当分野のスタートアップをお招きし、社会のグリーントランスフォーメーションの活性化に何が必要か、乗り越えるべき課題や解決のためのイノベーションについて語り合います。

ビジネスセッション BS01-03 9/20 WED. 14:30-15:20

🗣️

## グリーン×デジタルで加速する 地域イノベーション

～人々のウェルビーイング向上と地域の成長をめざして～

待ったなしの対応を迫られる気候変動問題と脱炭素化への世界潮流。  
こうした社会的要請を受けて現在、地域の特性や強みを生かしたイノベーションが加速しています。ここで大きなカギとなるのは、デジタルの新たな可能性を原動力に、生活者を含めた地域ぐるみで脱炭素化の仕組みづくりを協創し、新たな産業の育成や活性化につなげることです。  
本セッションでは、ともに地域に根差す産官学民の連携を通して、まちと人々のウェルビーイング向上と地域の成長をめざす取り組みの課題と展望を議論します。

ビジネスセッション BS01-04 9/20 WED. 15:30-16:20

🎧 日→英 🗣️

## 変化する社会への製造・流通業界の取り組み

～変革と創造に挑戦～

激動する世界情勢を背景に、原材料やエネルギー価格の高騰、人口減少に伴う労働力不足など企業を取り巻く環境は変化し続け、経営課題は複雑化の一途を辿っています。変化が激しく予測不能な状況下で、特に製造・流通業界では気候変動や地政学的リスクへの対応、サプライチェーンの見直し、そして人財の確保など将来の持続的成長に向けた準備が不可欠です。  
本セッションでは一段と難度を増す経営環境にあって足元の課題に応えつつ、いかに未来の事業機会を創出し企業としての社会的責任を果たしていくか、食品分野の事例も交え議論します。

ビジネスセッション BS01-05 9/20 WED. 16:40-17:30

🎧 日→英 🗣️

## 「がん」を取り巻く現状と今後の展望

～がんを恐れず、がんとともに生きる社会へ～

超高齢社会へ移行する中、「がん大国日本」では依然、がんが死因の第一位であり、誰もがその克服を待ち望んでいます。近年、診断・治療を通じた医療技術の進展に伴い、「早期診断・早期治療」「働きながら治療する」など、がんに向き合う人々の意識も変わってきています。本セッションでは、がんを取り巻く現状と今後の展望を医療従事者、がん経験者の視点を交え、「がん」を恐れることなく、一人ひとりが健康で豊かな生活、幸せな人生を送れる社会の実現に向けた議論を行います。

ビジネスセッション BS02-01 9/21 THU. 10:40-11:30

🗣️

## 走る蓄電池が拓く、街とくらしの未来

「走る蓄電池」である電気自動車を停電時の電力供給源として着目し、異業種が手を組み実証実験を重ねた、日産自動車と日立ビルシステム。  
今後は、災害時という非日常に備えつつも、「走る蓄電池」を日常の当たり前として普及させるための課題とソリューションを語ります。

ビジネスセッション BS02-02 9/21 THU. 11:50-12:40

🎧 日→英 🗣️

## カーボンニュートラルを実現するための 次世代のエネルギーシステム

カーボンニュートラルに向けた社会変革が加速している中、その中軸となる次世代のエネルギーシステムは、産業構造の大転換と持続的な経済成長を生み出す可能性を秘めています。電力ネットワークには安定性・拡張性とともにさまざまな不確実要素に対する柔軟性が求められる一方、需要家サイドではCO2排出量を削減する新たな事業創成の機運が広がり、近い将来、両者が結びつくことによって、脱炭素化をドライバーとした力強い社会経済が実現することが期待されています。  
本セッションでは、カーボンニュートラルとともにより豊かな社会と暮らしの実現には、どのようなエネルギー技術やソリューション、協創が必要となるのかをキーパーソンとともに語り合います。

ビジネスセッション BS02-03 9/21 THU. 13:00-13:50

🗣️

## 脱炭素社会における原子力の役割

2050年カーボンニュートラル社会に向けて、世界的な脱炭素に向けた取り組みが加速するなか、CO2排出を抑えながら、エネルギー安定供給を確保することが重要な課題となっています。政府による「GX実現に向けた基本方針」では、脱炭素、エネルギー安定供給、経済成長の3つを同時に実現すべく、原子力発電の活用が明記されました。さらに原子力には、火力発電と同様の慣性力や出力調整能力、蓄熱・水素、炭素燃料製造等の生産といった多様な機能への期待も高まっています。こうした状況を踏まえ、原子力の今後について有識者と議論していきます。

ビジネスセッション BS02-04 9/21 THU. 15:00-15:50

🎧 日→英 🗣️

## 企業と金融機関の相互理解で育む サステナブルファイナンスの明日

喫緊の社会課題となっている環境・社会・ガバナンスに関わる企業活動を後押しするESG投資が拡大しています。投資家がESG投資の判断材料とする企業の開示情報についてはIFRS財団ISSB\*がグローバル基準の策定を進めていますが、いまだ多くの課題があります。社会課題の解決に向け、企業と金融機関がどのように相互理解を深め、サステナブルな社会の発展につなげていけるかについて、企業・金融機関それぞれの実務的な視点から、あるべき姿について議論を深めます。  
※国際サステナビリティ基準審議会

ビジネスセッション BS02-05 9/21 THU. 15:45-16:35

🗣️

## カーボンニュートラル社会実現に向けた 電力システムのあるべき姿

電力市場における規制改革、制度設計変更が行われる一方で、国際情勢の変化による資源価格も含めたエネルギー価格の上昇や電力の需給逼迫の顕在化など、新たな課題が浮上してきています。電化の促進、電源の脱炭素化が鍵となる中で、変動する出力への対応、送電網の整備、緊急時の安定性の維持など、さまざまな課題に対し、イノベーション、制度整備等を通じた対応が求められています。こうした状況を踏まえ、カーボンニュートラル社会の実現に必要な電力システムのあるべき姿について、キーパーソンと議論していきます。

ビジネスセッション BS02-06 9/21 THU. 16:05-16:55

🎧 日→英 🗣️

## 人とコミュニティのウェルビーイングを形作る これからのまち・鉄道

コロナ禍での生活様式の大きな変化を経て、社会がめざすウェルビーイングの姿が見直されつつあります。  
本セッションでは人とコミュニティのウェルビーイングと環境の両立を旨として、リアルとサイバー空間をつなぐ新たな街づくりと移動のあり方について語り合います。

ビジネスセッション BS02-07 9/21 THU. 17:10-18:00

🎧 日→英 🗣️

## 日立のサステナブル経営と グローバル課題への取り組み

サステナブルな未来に向けて近年、環境・社会・ガバナンスの観点で投資判断評価を行うESG投資が拡大し、グローバル市場における企業価値を左右する重要な指標となっています。  
本セッションでは、喫緊の対応が迫られるサステナビリティという経営テーマに日立がどう向き合っているか、そして社会の持続的な発展と企業の成長を調和させる仕組みの創造をめざして新たに立ち上げた(一社)ESG情報開示研究会(EDSG)と、そこで得られた知見、課題解決のためのマネージメントサービスなどについて、有識者とともに議論します。

●プログラムは、変更となる可能性がございます。最新の詳細情報につきましては、オフィシャルサイト (<https://www.service.event.hitachi/register/>) (8月下旬公開予定)をご覧ください。  
●当日の進行状況により、開始時間が変更となる場合がございます。 ●記載の会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

# Exhibition 注目展示のご案内

脱炭素・カーボンニュートラル EX01-03

## 脱炭素に貢献するエネルギー&ファシリティマネジメントサービス(EFaaS)

近年、環境に対する意識の高まりに伴い、企業ではCO2削減、エネルギーの最適化などの脱炭素化の推進が求められています。その一方で、設備の高経年化、労働力不足および従業員の高齢化に伴う事業のノウハウの伝承などは喫緊の課題です。その課題に対し、日立は、各種データを活用することで、運用業務や設備稼働の効率化を図り、従来、お客さまが実施していたエネルギー管理・設備管理の業務を一元的に提供するEnergy & Facility Management as a Service(以下、EFaaS)を導入することで改善に貢献します。本展示では、当社の事業所でEFaaSを適用し、進行中の事例をご紹介します。



脱炭素・カーボンニュートラル EX01-02

## GX×DXによるマネージドサービスを活用したカーボンニュートラルの取り組み

脱炭素社会の加速、エネルギーコスト高騰、労働人口減少など、さまざまな課題への取り組みが求められる一方で、コア事業強化のためにリソース投資をコアに注力しなければならない時代になっています。日立では、CN対策を含め、コア事業を支える業務(エネルギー設備や管理業務)を包括的かつ継続的にアウトソーシングするマネージドサービスにより、お客さまのコア事業経営の貢献をめざすとともに、GX(グリーン電源、省エネなど)とDX(エネマネ、アセマネ、IOTなど)を掛け合わせることで、企業価値向上を支援していきます。本展示では、お客さまの企業価値を向上させるCN施策の考え方からエネルギー利用の高度化、設備管理業務の高度化などの具体事例を紹介します。

※CN:カーボンニュートラル



脱炭素・カーボンニュートラル EX01-10

## HVDC変換所のデジタルソリューション ～設計・建設からO&Mの改革～

再生可能エネルギーの導入加速を背景に世界各所でHVDC(高圧直流送電)の需要が急拡大する中、短期間で確実なHVDCシステムの提供が求められています。日立エナジーは、3Dモデルを活用したプロジェクトの品質向上ソリューション「BIM (Building Information Modeling)」の適用や、デジタルツインソリューション「IdentiQ™」などのHVDC変換所向けデジタルソリューションの提供により、設計・建設からO&Mの改革に貢献します。



産業・都市の DX EX04-02 / EX04-03 / EX04-04

## デジタル技術を活用した地域創生・スマートシティ

私たちが住む日本は、その特徴的な形状から気候や文化が地方によって大きく違うため、その地域に合ったさまざまな生活が存在します。日立は、地域それぞれの良さを生かしながらデジタル技術を活用することで、社会・生活を豊かにする「地域創生・スマートシティ」を提案します。観光客の誘致や、地域経済活性化をめざした「地域振興」、人手不足の課題解決をめざした「省人化・無人化」、交通事業者・商業施設などが持つ地域住民の移動・購買データや、行政が持つ住民情報などの利活用をめざした「データの連携・分析・可視化・最適化」の3つに分けて、地域創生・スマートシティソリューションをご紹介します。



2023年3月のソラリアプラザ実証実験のイメージ画像

産業・都市の DX EX04-10

## 物流センター省力化に向けたロボティクスSI

現場のオペレーターを単純作業や重筋作業から解放するために、「必要なときに、必要な場所へ移動・設置できること」をコンセプトとしたロボットユニットをご提案します。

取り扱い商品や物量の変化に応じて、自由にロボット構成やレイアウト変更が可能であり、現場運用のフレキシビリティの向上・省力化を実現します。

コア技術である3Dビジョンと画像処理により、精度の高いセンシングが可能です。汎用性の高いロボットとの組み合わせにより、高い稼働率を実現します。



産業・都市の DX EX04-09

## カーボンニュートラルに貢献するEV・バッテリー活用でレジリエントな街づくりへ

EV(電気自動車)が私たちの暮らしにも大きな変化をもたらすことが予想されます。本コーナーでは、EV充電器で工場などへの通勤車のCO2を削減する「Workplace Charging」や、EVのバッテリーを活用し、停電時にエレベーターやポンプなどのビル設備に給電できる「V2Xシステム」を展示します。また電力供給やEV充電器の運用効率化、サーキュラーエコノミーを加速する「リチウムイオンバッテリーのライフサイクルマネジメント」などレジリエントな街づくりやカーボンニュートラルに貢献する取り組みも紹介します。

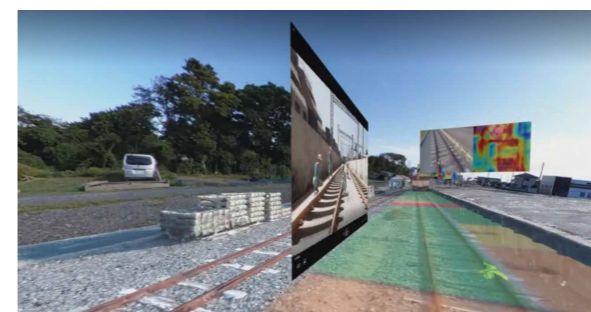


軽電気自動車「日産サクラ」からの給電の様子(V2Xシステム)

イノベーション創生 EX06-07

## インダストリアルメタバースによる鉄道設備保全の高度化

私たちは、社会インフラの3D空間(仮想空間)の構築に加え、1D(時間軸)+1D(部門間)を超えたナレッジを蓄積・表示することで、シームレスな情報共有空間の場を構築し、現場の合意形成や技術継承を支援します。本取り組みでは、鉄道の車両・設備保全を対象とし、メタバース空間上に保守現場を構築、また生成AIや日立の強みである検査データ(画像・計測データ)を組み合わせることで、お客さまの保守現場がどう変革できるかご提案いたします。



イノベーション創生 EX06-03 / EX06-04 / EX06-05 / EX06-06

## 生成AIがもたらすインパクト 生産性の革新と新しい働き方

パラダイムシフトを起こすとされる生成AI。日立はGenerative AIセンターを設立し、生成AIの利活用を推進しています。本エリアでは、Generative AIセンター長による講座を実施し、日立グループ数件のユースケースから選りすぐりの事例、透明性・アカウントビリティなど、生成AIの可能性とガバナンスの重要性を説明します。展示では、「生産性の革新」に向けた生成AIによるシステム開発変革のデモや、「新しい働き方」として対話型で専門家の知識を引き出すアプリケーションなど、具体的なオファリングも紹介します。



業務担当者の生成AI利用シーン

# Exhibition 展示一覧

EX01-01 脱炭素・カーボンニュートラル	<b>2050年カーボンニュートラルを実現する日立のエネルギーシステム(ジオラマ)</b>
2050年カーボンニュートラル達成に向けて、日立はグリーン・トランジションの最前線に立ち、供給側から需要側までエネルギーバリューチェーン全体を捉えて、新たなソリューションや技術を開発し、お客さまの企業価値向上に貢献する取り組みを推進しています。本展示では、体験型ジオラマにより、再生可能エネルギーの利用拡大や脱炭素エネルギーへのシフト、効率的なエネルギーマネジメントシステム導入におけるさまざまな課題を解決し、カーボンニュートラル実現に貢献する先進的な取り組みをご紹介します。	

EX01-02 脱炭素・カーボンニュートラル	<b>GX×DXによるマネージドサービスを活用したカーボンニュートラルの取り組み</b>
脱炭素社会の加速、エネルギーコスト高騰、労働人口減少など、さまざまな課題への取り組みが求められる一方で、コア事業強化のためにリソース投資をコアに注力しなければならない時代になっています。日立では、CN対策を含め、コア事業を支える業務(エネルギー設備や管理業務)を包括的かつ継続的にアウトソーシングするマネージドサービスにより、お客さまのコア事業経営の貢献をめざすとともに、GX(グリーン電源、省エネなど)とDX(エネマネ、Aセマネ、IOTなど)を掛け合わせることで、企業価値向上を支援していきます。本展示では、お客さまの企業価値を向上させるCN施策の考え方からエネルギー利用の高度化、設備管理業務の高度化などの具体事例を紹介します。※CN：カーボンニュートラル	

EX01-03 脱炭素・カーボンニュートラル	<b>脱炭素に貢献するエネルギー&amp;ファシリティマネジメントサービス(EFaaS)</b>
近年、環境に対する意識の高まりに伴い、企業ではCO2削減、エネルギーの最適化などの脱炭素化の推進が求められています。その一方で、設備の高経年化、労働力不足および従業員の高齢化に伴う事業のノウハウの伝承などは喫緊の課題です。その課題に対し、日立は、各種データを活用することで、運用業務や設備稼働の効率化を図り、従来、お客さまが実施していたエネルギー管理・設備管理の業務を一元的に提供するEnergy & Facility Management as a Service(以下、EFaaS)を導入することで改善に貢献します。本展示では、当社の事業所でEFaaSを適用し、進行中の事例をご紹介します。	

EX01-04 脱炭素・カーボンニュートラル	<b>炭素会計プラットフォームサービス Persefoni</b>
企業や金融機関は、財務、事業活動、サプライチェーンに関するそれぞれのデータを「Persefoni」に入力することで、国際基準に則したかたちで CO2 換算排出量を算定・可視化し、一元的に管理することができます。	

EX01-05 脱炭素・カーボンニュートラル	<b>風力発電設備の安全性向上と安定稼働を支援するブレードトータルサービス</b>
一般社団法人日本風力発電協会によって「風力発電設備 ブレード点検および補修ガイドライン」が制定されたことにより、本ガイドラインに準拠した風力発電設備のブレード(羽根)の点検・補修に対するニーズが高まっている中、日立パワーソリューションズはAIとドローンを用いたブレード点検システムを開発しました。本展示では、開発したブレード点検システムに、日立パワーソリューションズが延べ484基(*1)の風力発電設備で携わってきた経験、試験・検証を経て積み重ねてきた技術を生かし、風力発電設備の安全性向上と安定稼働をサポートする、ブレードトータルサービスについてご紹介します。(*1)2023年4月時点自社調査による。	

EX01-06 脱炭素・カーボンニュートラル	<b>お客さまとの協創によるカーボンニュートラル社会実現に向けた取り組み</b>
カーボンニュートラル社会実現に向け、CO2排出削減目標を設定した経営戦略を実施することが社会的責任になりつつあります。日立はこれらの社会的ニーズに対応するためグリーンプロダクト・ソリューションの開発およびフラッグシップモデルの形成を実施してきました。本展示では、お客さまとの協創で形成してきたカーボンニュートラルのフラッグシップモデルをご紹介します。	

EX01-07 脱炭素・カーボンニュートラル	<b>海外での送電系統の電圧・無効電力オンライン最適制御システムの実証運転を開始</b>
環境負荷の低減を考えた電源構成の実現に向けて再生可能エネルギーの導入が求められています。そうした中、さまざまな再生エネルギーが電力系統に接続された場合、送電系統の電圧を最適化する仕組みが海外の送電会社には無いため、安定的な電力供給と送電ロス抑制の両立が難しいという課題があります。送電系統を対象に電圧・無効電力オンライン最適制御システム(OPENVQ)を開発・導入し、電力系統運用の高度化・効率化を通じて送電ロスを抑制することにより、CO2排出量の削減を目指した実証事業をご紹介します。	

EX01-08 脱炭素・カーボンニュートラル	<b>脱炭素社会の実現に貢献するデジタル変電所の取り組み</b>
デジタル変電所は、従来の銅ケーブルの代わりに光ファイバーケーブルを通信・制御に用いることで、据付面積の省スペース化と二酸化炭素排出量の削減を実現するとともに、機器やセンサーから取得したデータの活用により、変電所の監視・運用を高度化します。再生可能エネルギーの拡大に不可欠な電力ネットワークの信頼性とレジリエンス向上に寄与し、脱炭素社会の実現に貢献するデジタル変電所の取り組みについて、海外事例なども交えてご紹介します。	

EX01-09 脱炭素・カーボンニュートラル	<b>カーボンニュートラルの実現を支援するサービス・ソリューション「EconIQ™」</b>
カーボンニュートラル社会の実現に向け、再生可能エネルギーへのシフトやエネルギー効率向上が進む中、変電装置からの温室効果ガス排出量削減への配慮も重要となっており、ネットゼロに向けた重要なステップの一つとして、SF6(六フッ化硫黄)ガスを使用しない先駆的な技術が求められています。日立エナジーでは、環境効率に優れたSF6ガスフリーのポートフォリオ「EconIQ™」の超高压変電装置への移行を推進し、産業と社会の持続的発展に貢献するとともに、業界における持続可能な技術リーダーとしての地位を強化していきます。	

EX01-10 脱炭素・カーボンニュートラル	<b>HVDC変換所のデジタルソリューション ～設計・建設からO&amp;Mの改革～</b>
再生可能エネルギーの導入加速を背景に世界各所でHVDC(高压直流送電)の需要が急拡大する中、短期間で確実なHVDCシステムの提供が求められています。日立エナジーは、3Dモデルを活用したプロジェクトの品質向上ソリューション「BIM (Building Information Modeling)」の適用や、デジタルツインソリューション「IdentiQ™」などのHVDC変換所向けデジタルソリューションの提供により、設計・建設からO&Mの改革に貢献します。	

EX01-11 脱炭素・カーボンニュートラル	<b>日立の新型原子炉開発</b>
日立GEニュークリア・エナジーでは、持続可能なカーボンニュートラル社会の実現に向けて、BWRの開発・建設経験と燃料サイクル技術を基に、初期投資リスク低減、長期的な安定電源、放射能有害度低減を実現する新型炉の国際共同開発を進めています。本展示では、革新的技術を利用した日立の新型炉である、革新大型軽水炉Highly Innovative-ABWR、高経済性小型炉BWRX-300、軽水冷却高速炉RBWR、小型ナトリウム冷却高速炉PRISMの開発について紹介します。	

EX01-12 脱炭素・カーボンニュートラル	<b>放射性廃棄物の有害度低減に向けた日立の取り組み</b>
脱炭素社会を実現し長期に維持するうえで、原子力エネルギーは重要な基幹電源の1つです。日立はエネルギー需要を満たすべく安全性を向上した軽水冷却炉の開発を進めるとともに、放射性廃棄物中の長寿命放射性核種を核種変換によって寿命の短い核種にすることで、処分される放射性廃棄物の安全性を高め環境負荷を低減する技術開発を推進しています。本展示では、有害度低減を実現するプロセスの全体像と日立の取り組みについて紹介します。	

EX01-13 脱炭素・カーボンニュートラル	<b>柔構造作業ロボット「筋肉ロボット」</b>
“筋肉ロボット”は、人間が行うような複雑作業(機器の組み立て・吊り荷の玉掛作業など)を福島第一原子力発電所のような高放射線環境下で実現可能な遠隔作業ロボットです。放射線に弱い電子部品を問わず水圧シリンダを始めとした水圧駆動方式を採用しており、“柔らかい”動作が可能であることが特徴です。水圧駆動の各関節はモジュールでの組み換えが可能で、短期間で適用環境に合わせた形態での導入が可能です。展示ブースでは、実機を用いたデモンストレーションを通じて、筋肉ロボットをご紹介します。	

EX04-01 産業・都市のDX	<b>産機機器でのサーキュラーエコノミーの取り組み</b>
日立産機システムはさまざまな環境問題に向き合い、環境性能の向上や循環型プロセスの導入を進めています。空気圧縮機ではリビルトの取り組みとして、整備時に取り外した部品を分解・整備・検査しリビルトプロダクトとして保管し、他の製品の整備に使用します。また、「Superアモルファス奏」では、絶縁油として微生物によって分解される大豆油を使用しています。廃棄時に焼却や処理により二酸化炭素を排出しますが、大豆は成長過程の光合成で二酸化炭素を吸収しているため、排出と吸収を相殺することができ、環境負荷の低減に貢献します。	

EX04-02 産業・都市のDX	<b>地域創生・スマートシティ「地域振興(観光DX)」</b>
観光客の誘致や、地域経済活性化をめざした「地域振興」のソリューションをご紹介します。旅行シーンにおける生体情報の登録や、地域ポイント/クーポンの利用、商品購入までの一連の体験が可能なソリューションセットを展示します。*生体認証統合基盤サービス(PBI認証基盤)、キャッシュレス地域活性化支援サービス(地域ポイント・クーポン)、CO-URIBA(無人スマート店舗)、Fan-Life Platform(ユーザー管理基盤)、T*Plats(施設環境可視化)	

EX04-03 産業・都市のDX	<b>地域創生・スマートシティ「次世代店舗(店舗DX)」</b>
人手不足の課題解決をめざした「省人化・無人化」のソリューションをご紹介します。商業施設でのAI接客やリモート手続き、生体認証を活用して年齢確認や決済が可能なセルフレジをご体験いただけます。*汎用デジタル窓口(リモート手続き)、感性分析サービス(SNS分析)、MediaSpaceコンシェルジュ(AIアバターサイネージ)、デジタルアイデンティティPF(生体認証セルフレジ)	



# Exhibition 展示一覧

## EX04-04 産業・都市のDX 地域創生・スマートシティ「データ利活用(業務DX)」

交通事業者・商業施設などが持つ地域住民の移動・購買データや、行政が持つ住民情報などの利活用をめざした「データの連携・分析・可視化・最適化」のソリューションをご紹介します。\*エリア・データ連携基盤(都市OS)、データマネジメント基盤(商業・交通データ分析)、Station Finder for Area Marketing(首都圏駅のマーケティング情報提供)、リアルタイムSCMデータ共有サービス(リアルタイム在庫管理)

## EX04-05 産業・都市のDX 設備管理ソリューション

社会インフラ設備の運用・管理のバックオフィス業務の可視化・自動化による業務効率化を実現するソリューションを提供します。社会インフラ設備、製造業設備の課題である「設備の老朽化による設備管理業務の増大」、「設備の複雑化による技術者の技術継承が困難」、「設備情報の管理が複雑化」などをPega(業務プロセス可視化・自動化)を活用し解決します。

## EX04-06 産業・都市のDX 災害対策を支援する映像解析AI

屋外カメラやヘリコプター・ドローンの空撮から取得した映像をAIで解析し、地震や水害、火災などの災害状況を迅速・安全・詳細に把握が可能です。人が立ち入ることが困難な現場においても即座に状況が把握可能であるため、救助支援のお役に立つ事ができます。

## EX04-07 産業・都市のDX データ駆動型DXで社会課題を解決する日立的社会インフラ保守サービス

近年、社会インフラ保守において、設備の老朽化や熟練作業員の減少が進行しており、対策が急務となっています。また、社会インフラを保有するお客さまは、自治体/電力会社/通信会社/ガス会社など多岐に渡っています。こうした社会インフラ保守に関する課題に対して、One HitachiでDX化を推進します。具体的には、社会インフラ全体を対象に、複数の業務に関わる現場データを価値データに変換して統合管理するエコシステムの確立を進めています。将来的な施工自動化、業務DX化から環境価値の創出も視野に入れた、最新の取り組みをご紹介します。

## EX04-08 産業・都市のDX 無線通信高信頼化ミドルウェア NX Dlink/RED

無線網など通信回線品質が安定しない通信経路を多重化・冗長化することで、経路障害による通信ダウンタイムを極小化し、高信頼な通信を実現するミドルウェアです。さまざまな通信プロトコルをサポートし、信頼性と併せて通信のリアルタイム性やセキュリティ、長期サポートが特長です。ロボットや工作機器の異常を検知して停止させるなど信頼性が求められる処理の遠隔実行や、自律体や移動体など有線接続が困難な装置に対して通信経路を多重化することで通信の継続性を実現します。

## EX04-09 産業・都市のDX カーボンニュートラルに貢献するEV・バッテリー活用でレジリエントな街づくりへ

EV(電気自動車)が私たちの暮らしにも大きな変化をもたらすことが予想されます。本コーナーでは、EV充電器で工場などへの通勤車のCO2を削減する「Workplace Charging」や、EVのバッテリーを活用し、停電時にエレベーターやポンプなどのビル設備に給電できる「V2Xシステム」を展示します。また電力供給やEV充電器の運用効率化、サーキュラーエコノミーを加速する「リチウムイオンバッテリーのライフサイクルマネジメント」などレジリエントな街づくりやカーボンニュートラルに貢献する取り組みも紹介します。

## EX04-10 産業・都市のDX 物流センター省力化に向けたロボティクスSI

現場のオペレーターを単純作業や重筋作業から解放するために、「必要なときに、必要な場所へ移動・設置できること」をコンセプトとしたロボットユニットをご提案します。

取り扱い商品や物量の変化に応じて、自由にロボット構成やレイアウト変更が可能であり、現場運用のフレキシビリティの向上・省力化を実現します。

コア技術である3Dビジョンと画像処理により、精度の高いセンシングが可能です。

汎用性の高いロボットとの組み合わせにより、高い稼働率を実現します。

## EX04-11 産業・都市のDX 不確実性の時代を変革の好機に～日立が描く産業の未来～

近年の地政学リスクやパンデミックなど社会情勢の急激な変化が事業運営に与える影響を経験した今こそ、本質的な課題解決に挑む変革の好機と言えます。

本展示では、デジタルを活用したサプライチェーンの強じん化やサステナビリティ経営をキーワードに、日立が描く産業の未来のコンセプトを起点として、製造業、流通業のお客さまの課題解決に日立が貢献できるポイントをご紹介します。

## EX04-12 産業・都市のDX IoT向けハイブリッドクラウド接続ネットワーキング

エッジ側セキュアマネジメントプラットフォームと、セキュアネットワークを介したクラウドサービス連携によるデータ収集と安全・効率的なIoTデータマネジメントを提供しています。

## EX04-13 産業・都市のDX お客さま業務/IT部門向けデータ利活用による各種「DXのススメ」

企業活動を通じて得られるデータを効率的・効果的に蓄積・活用することが企業の競争力強化に不可欠であり、デジタル技術を活用して業務を変革するDXの重要性がますます高まっています。しかし、DXの構想策定やデータを統合・分析する基盤構築のノウハウ不足、セキュリティ対策や運用を行うスキル・人員の不足に悩まれているお客さまは少なくありません。日立が、自社の実例や数多くの業界でのDX推進で培ってきたデータ利活用の技術やノウハウを結集し、さまざまなユースケースを合わせてご紹介いたします。

## EX04-14 産業・都市のDX メニューベース エンジニアリングサービス

多様な分野の受託開発で培ったノウハウをメニュー化、お客さまのご要望に合わせた高信頼で最適なエンジニアリングサービスをスピーディーに提供します。

## EX05-01 幸せな生活・ウェルビーイング 健康支援サービス

健康支援サービスは、企業・健保の健康経営、自治体の職員・住民の健康増進、QoL向上のための行動変容を支援する健康支援アプリなどを提供します。そのほか、本展示では法規制に準拠したクラウド基盤「医業・ヘルスケアプラットフォーム」や健康・医療に関わるステークホルダーの連携先を増やしながらめざすエコシステムの構築など、当社の健康とWell-Beingへの貢献に向けた取り組みもご紹介します。

## EX05-02 幸せな生活・ウェルビーイング 北海道の全世代型予防・健康づくりを支援する健康・医療情報分析プラットフォーム

本システムは、北海道の人口の約7割にあたる若年層から高齢者まで約370万人の健診結果やレセプトデータなどの健康・医療情報を、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、職域保険(協会けんぽ)から横断的に集約。

集約したデータは、保健事業推進に役立つ観点で分析し、分析レポートやデータセット(図表データ一式)として市町村職員へ提供します。本展示では、全国的に先進的な取り組みをご紹介します。

## EX05-03 幸せな生活・ウェルビーイング 自治体やスタートアップとの協創を通じたEBPMビジネスプラットフォーム

日立は「令和4年度東京都次世代ウェルネスソリューション構築支援事業」の連携プロジェクトにてEBPMビジネスプラットフォームの創成に参画しています。本プロジェクトでは、日立的セキュアなパーソナルデータ利活用基盤と、介護・健康・医療のビッグデータAI分析技術を活用したEBPMビジネスプラットフォームを創成し、八王子市や府中市における介護予防事業の結果評価の実証などに取り組んでいます。本展示では、自治体・スタートアップとの協創を通じた取り組みや、それを支える日立的パーソナルデータ利活用基盤やビッグデータAI分析技術を紹介します。

## EX05-04 幸せな生活・ウェルビーイング セキュリティと実用性を兼ね備えたパーソナルデータの利活用

自治体、医療機関、企業は、ユーザーの個人情報を安全に守りながら、付加価値の高いサービス提供が求められています。日立は機微な情報を活用したサービスを、安心・安全に行うため

秘匿情報管理サービス「匿名バンク」を提供し、さまざまなサービスを拡充してきました。

個人の同意に基づいた安全なデータ流通をクラウドで実現する「個人情報管理基盤サービス」。

患者さんの疾患、治療内容、治療経過などをデータベースとして管理する「患者レジストリサービス」。個人情報を厳重に守り、データ利活用で価値を生み出すサービスをご覧ください。

## EX05-05 幸せな生活・ウェルビーイング リシテア/女性活躍支援サービス

企業では持続可能な経営に向けて、ウェルビーイングや人的資本経営への関心が高まっており、その一つとして女性の活躍推進が注目されています。女性の社会進出が進む中、女性従業員の健康支援は重要な課題となっています。日立ソリューションズの提供する「リシテア/女性活躍支援サービス」は、女性従業員が月経や妊娠、更年期などライフステージにおける体の不調や不安に早期に対処でき、心身ともに健やかに、イキイキと働き続けられる環境を支援するサービスです。仕事のパフォーマンス向上や心理的安全性の確保が期待できます。

- プログラムは、変更となる可能性がございます。最新の詳細情報につきましては、オフィシャルサイト (<https://www.service.event.hitachi/register/>) (8月下旬公開予定)をご覧ください。
- 記載の会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

# Exhibition 展示一覧

EX05-06  
幸せな生活・ウェルビーイング

## がんゲノム医療による患者のQoL向上

誰もが健康で安心・安全に暮らせる笑顔あふれる社会へ。  
日立は、患者に最適な診断・治療方法をデジタルを活用し、提供することで、一人ひとりのQoL向上に貢献しています。ここでは生化学自動分析装置・DNAシーケンサ・エキスパートパネル支援サービスなどを中心に、「がんを早くみつける」「がんの病因を解き明かす」「その人にあった治療につなげる」など「がんゲノム医療」に関連する取り組みをご紹介します。

EX03-01  
サステナブル経営

## 企業のサプライチェーンにおける脱炭素活動の取り組み支援

企業はカーボンニュートラル実現に向けたロードマップの中で、取り組むべき課題や優先度を明確にし、自社の事業成長への取り組みや投資計画の一部として対策を進める必要があります。日立ソリューションズは、製造業を中心に、脱炭素に関わる複雑な企業課題に対応するために、さまざまなソリューションで構成されるソリューションを提供し、課題の洗い出しから対策立案、システム導入・運用、効果測定まで、企業のサプライチェーンにおける脱炭素活動のPDCAをトータルに支援します。

EX03-02  
サステナブル経営

## サステナブル経営の進化を「環境情報の見える化」からアシスト

「ESG投資」をはじめ、環境に貢献する企業が国際的に評価される時代。  
各社とも脱炭素化に向けた取り組みを、サステナブル経営の軸の一つに位置づけています。一方、その目標設定や進捗の「見える化」、さらには経営のフィードバックやパフォーマンスの公表など、一連のPDCAサイクルを円滑に回すことが重要といえます。環境情報管理EcoAssist-Enterpriseは、環境に関わる情報を一元管理し、実行計画の立案や取り組み状況を「見える化」することで、サステナブル経営の進化をアシストします。

EX06-01  
イノベーション創生

## 環境と人に配慮したサステナブルな日立テレワークブース

リモートワークが浸透した今、働き方が多様化し、個と組織のパフォーマンスを最大化する「働く空間」の確保が社会課題となっています。日立テレワークブースは、オンラインとリアルハイブリッドなワークプレイスを実現し、知的生産性を向上させます。また、オフィス分野では日本で初めて「環境ラベルCFP認証」を取得しており、環境と人に配慮したサステナブルなテレワークブースをご提供します。

EX06-02  
イノベーション創生

## グローバル向けゼロトラストセキュリティ導入支援

日立のグローバルゼロトラスト・セキュリティの導入実績を活かし、上流コンサルティングから、システムインテグレーション、運用/監視までワンストップでご支援します。

EX06-03  
イノベーション創生

## 日立のハイブリッドクラウドソリューション EverFlex from Hitachi

アプリケーションやワークロードに応じてオンプレミスとパブリッククラウドを適材適所で使い分けるシステム利用が増えています。オンプレミスの基幹システムを支える高信頼技術・仮想化技術をパブリッククラウドで提供するクラウドストレージサービス「Hitachi Virtual Storage Platform on cloud」と、オンプレミス向けの豊富なas a serviceが、アジリティと信頼性を両立するハイブリッドクラウドプラットフォームを支えます。お客様の課題解決にお役立ていただけるハイブリッドクラウドの利用シーンを、最新情報を交えご紹介します。

EX06-04  
イノベーション創生

## DXを新たな局面に SRE手法を用いたクラウドネイティブ運用

米国・欧州を中心に1年間強で20社以上の導入実績のある「Hitachi Application Reliability Centers(HARC)」。日本のお客さま向けにシステム環境のアジリティと信頼性の両立やクラウドコストの最適化を支援するプロフェッショナル・マネージドサービス。  
「ITのモダナイズ」に課題があるお客さまに最適です。  
今回の展示では、米国の実例の事例をもとに、お客さまが日立のアプローチ手法を体験頂けるデモ等を通して、HARCの具体的なアプローチ方法やその効果を実感いただく予定です。

EX06-05  
イノベーション創生

## パーパスドリブンにデジタルイノベーションを加速～生成AI・メタバース・Web3.0～

日立グループの一員であるGlobalLogicは、デジタルエンジニアリング業界のリーディングカンパニーとして、革新的なプロダクトやプラットフォーム、さらにはデジタルな体験価値を、お客さまとともにデザインし構築します。本展示では生成AI、メタバース、Web3.0といった最新技術をスピーディーに取り入れ、社会をより良くするためのイノベーション、新しいプロダクトおよび顧客体験の創出を加速させるGlobalLogicの取り組みをデモを交えてご紹介します。

EX06-06  
イノベーション創生

## Lumada×Generative AIによるシステム開発の革新

変化の激しい時代に対応すべく迅速で柔軟なIT施策を実現するために、システムのモダナイゼーションへのニーズが高まっています。 昨今注目を集めているChatGPTなどの生成AIは、システム開発を革新する可能性を秘めています。日立のLumada Solution Hubでは、システムのモダナイゼーションを実現する多様なアセット、セキュリティ対策が備わったDevSecOpsを容易に実現できる開発基盤を提供しています。さらに、生成AIなどのAIテクノロジーを活用することでシステム開発の効率化を加速し、DX推進のスピードアップを支援します。

EX06-07  
イノベーション創生

## インダストリアルメタバースによる鉄道設備保全の高度化

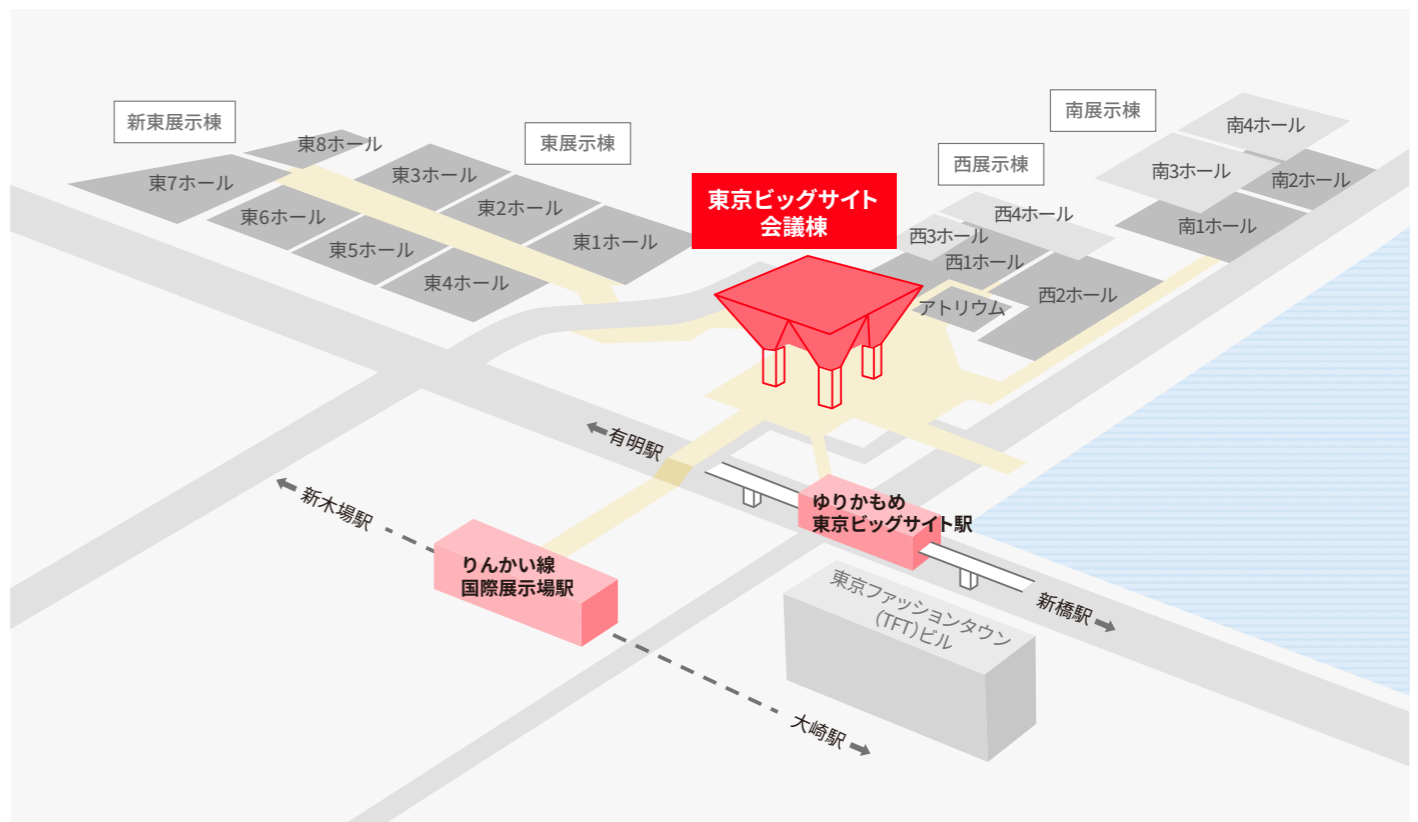
私たちは、社会インフラの3D空間(仮想空間)の構築に加え、1D(時間軸)+1D(部門間)を超えたナレッジを蓄積・表示することで、シームレスな情報共有空間の場を構築し、現場の合意形成や技術継承を支援します。本取り組みでは、鉄道の車両・設備保全を対象とし、メタバース空間上に保守現場を構築、また生成AIや日立の強みである検査データ(画像・計測データ)を組み合わせることで、お客さまの保守現場がどう変革できるかご提案いたします。

EX06-08  
イノベーション創生

## オペレーション・リコメンデーションシステム

本ソリューションは、障害事象発生時に事象の内容や確認項目といった情報を入力すると、発生頻度の低い事例も含めた原因や対策のリコメンドを行い、ベテラン職員の技術継承や希少事象についての対応迅速化が可能となります。

## 東京ビッグサイト会議棟へのアクセス



りんかい線 ▶ 大崎駅から国際展示場駅まで14分 国際展示場駅から徒歩約7分

ゆりかもめ ▶ 新橋駅から東京ビッグサイト駅まで22分 東京ビッグサイト駅から徒歩約3分